

児童デイサービスゆうゆう

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2		実際の利用人数等を知らないので適切かどうかの判断は難しい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2		職員の数は知っているが、利用者の割合が分からない。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	5		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	17	1		
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	5	1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	4	6	
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	3		利用負担の点数表は頂いたが、それがどの内容にたいするものかは分からない。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1		保護者側からの情報が少なく申し訳ないくらいですが、本人を見て合った対応をして頂いていると思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	3		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	2		
	14 個人情報に十分注意しているか	17	1		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	4		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	14		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	3		
	18 事業所の支援に満足しているか	17	1		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2		1人当たりの基準は満たしています。また、用途や配慮に合わせてエリア分けを行い、活動スペースを安全に確保するため、パーテーションやゲートを設置しています。活動によっては手狭さを感じることもあるため、体育館や図書館、公民館、市民センター等の活用も行っていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			基準より多くの職員を配置しています。職員の配置数を基準より加配しているため、個別の支援も充実しています。資格や経験をもった職員が増え、充実した配置になっています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	6	1	玄関に段差があるため、スロープでの対応検討をしています。今年度は、新たに和室とフローリングの段差を解消しました。造りの不十分などはありませんが、現状できる配慮は行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1		支援会議、モニタリング会議を定期的に行い、職員全体でPDCAサイクルに取り組んでいます。法人目標、事業所目標、個人目標を設定し、見直しと再度目標設定に取り組んでいます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2		事業所評価アンケート結果に対して、改善策を職員間で話しあっています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3		ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	1	事業所間の職員交換研修や、法人内スーパーバイザーによる評価を受け、業務改善につなげています。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		月1回の事業所内研修やオンライン研修サービスの加入、外部研修参加など、支援力向上のため、積極的に受講しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		モニタリング会議・個別面談にてアセスメントの見直しを行い、個別支援計画に反映しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3		共通のアセスメントツールを使い、利用児童の状況を把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		職員全体で活動プログラム立案を行い、活動のねらいを明確化して共有しています。具体的な週案が作成されるようになり、黒板等を使って子ども達にもプログラムを伝える工夫をしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		活動プログラムが固定化しないよう、週単位、または月単位でプログラム作りに努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			めあて、目標を設定した活動プログラムを組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		ひとり一人の子どもの発達や障害の特性について理解し、発達の過程に応じて、個別または集団における活動を通して支援を行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			毎日ミーティングにて支援の内容や役割分担の打ち合わせをして、活動を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		毎日ミーティングにて支援の振り返りやケース会議を行い情報共有をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			日々の支援経過記録を徹底し、アセスメントや支援計画に繋げています。
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			半年に一回以上、実施しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	2		偏りがないように、ガイドラインに沿った支援内容を再度徹底していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		担当者会議には、児童発達支援管理責任者を中心に、利用児童を担当する職員が同席をしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			下校時刻表や学校行事予定表をプリントで頂いています。また、口頭や電話などを用いて引き続き事項を共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3		対象児なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		引き継ぎ会議にて情報共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	1	助言や研修の機会があれば、積極的に連携を取っていきたくと思っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6	2	公園遊びなどの際に、障がいのない子どもと接する機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	1	機会があれば、積極的に参加していきたいと思っています。
保護者	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			帰りの送迎時にその日の様子をお伝えしたり、必要に応じて個別支援面談を行っています。メールやLINEも活用しながら情報理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	1	保護者勉強会を開催し、将来を見据えた家族支援を行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			重要事項にて説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			必要に応じて、電話やLINE、面談にて相談支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			年に2回、保護者会を開催し、親子交流行事や保護者同士の連携の支援を行っています。

への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			法人全体で苦情解決についての規定を整備しています。苦情が寄せられた場合は真摯に受け止め、再発防止に取り組んでいきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			活動内容に関しては、事前の申し込みの際に概要を記入してお渡ししています。活動決定の通知に関しても、用紙にてお渡しするようにしています。連絡体制に関しては、口頭でのやり取りの他、見返すことができるよう、メールやLINEも活用しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			法人全体で入職時、退職時に個人情報に関する同意を書面で交わしています。また、日々の業務で個人情報に関するものは、鍵付きのキャビネットに保管し、職員にも規定にて周知徹底をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			必要に応じて連絡帳を活用している他、紙媒体、LINE、メール等の対応をさせていただいています。また、子ども達に関しては、表情や写真、絵カードを活用しながら支援を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	4		法人全体で行う「ゆうほまつり」を開催し、地域との交流の機会を作っています。地域の回覧板へ事業所紹介文を挟む計画しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2		法人内で防災規定・防犯対応業務実施要項・感染症予防業務などの規定が整備され、訓練や研修が行われています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			業務継続計画にのっとり、訓練が行われています。自然災害を想定した訓練を、年2回行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			虐待防止研修を全職員が受講しています。また、虐待防止のため、職員は毎月セルフチェックリストの提出を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			個別支援計画にて事前に説明を行い、「身体拘束に関する説明書」にて説明し了解を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			食物アレルギー調査票にて調査を行い、除去食などの対応を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			毎日のミーティングでのヒヤリハット報告や、定期的に事例集の共有を行い、再発防止に努めています。